令和５年度　青葉小学校グランドデザイン

SDG s 2030 達成　Society5.0 で「生きる力」　＝　よりよい学校教育を通じたよりよい社会の創造

≪諮問委員会≫
◇学校評議委員会
◇学校保健委員会
◇いじめ防止対策推進委員会
◇安全衛生委員会

【校　　訓】　アイディア　おもいやり　ばりき

【教育目標】　知恵をしぼり　力を合わせ　とことんやり抜く力を備えた児童の育成

経営方針

【目指す子供像】
（資質・能力）

確かな学力《知》
自ら目標を立て　学び合い　やり遂げる子

生きて働く
「知識・技能」

青葉の精神【心】
～夢を描き　高い志をもって向かう　強くしなやかな若竹の心～
○　若竹のように　すくすく伸びる　素直な心
○　若竹のように　仲間と共に育つ　優しい心
○　若竹のように　風に負けない　強くしなやかな心

未知の状況にも対応できる
「思考力・判断力・表現力」

豊かな心《徳》
自他を大切にし　工夫して　生活をよりよくする子

健やかな体《体》
運動に親しみ　健康で安全に　たくましく生きる子

学びを人生や社会に生かそうとする「学びに向かう力・人間性」

P 運営改善案策定
≪職員会議≫

A 運営改善の企画
≪企画委員会≫

C 運営検証・自己評価
≪三部会≫

D 教育課程の実施
「青葉小の教育」
≪学年部会≫

【R５重点施策】　キャッチフレーズ：　*よく見て　よく聴いて　よく考えて　よし行くぞ　青葉っ子！*

全ての教育活動を通じた ESD（持続可能な開発のための教育）・人権教育・道徳教育・キャリア教育・ICT 活用

カリキュラム・マネジメント＋業務改善	≪　知育　≫（教務部）	≪　徳育　≫（生徒指導部）	≪　体育　≫（保健体育部）	≪子[個]の主体的学び≫（学年部）
目　標 通過基準 指標値 80%	「飛躍的な学力向上」 ◆UA-０・学力検査通過率 80% ◆８の手立て実施率 100% ◆読書冊数 100・90・80	「楽しい学校・行きたい学校」 ◆いじめ０・不登校０ ◆青葉っ子のくらし 100% ◆特活での主体的活動 60%	「安全・安心・健康体 UP」 ◆事故０・けが０・虫歯０ ◆体力 UP 全国Ｔ値以上 ◆きれいで整った学校 100%	「市民・社会の一員としての理解」 ◆見通し・振り返る活動 100% （キャリアパスポート） ◇SDG s 達成への身近な取組 100%
A 改善の企画 ⇧	○客観的根拠に基づく改善企画と事実に基づく実効性のある研修企画と実施	○客観的根拠に基づく改善企画の立案と計画の修正 ○個別支援策の改善	○客観的根拠に基づく改善企画の立案と計画の修正 ○マニュアルの随時修正	◇児童会活動(代表委員会)での全体活動の企画 ○キャリアビジョン修正
C データの分析 ⇧ 検証と評価	○各教科の定期的な定着状況情報の収集と分析・検証による課題の抽出	○児童の主体的活動や生活指導状況の把握と分析 ○不登校出現率の定期検証	○定期の食アレ，保健・体力施策の実施状況の分析 ○環境・衛生状況の検証	◇特別活動（委員会・係活動・学活・ホームルーム）での他者評価と自己評価
D 実践と ⇧ データ収集	○「青葉っ子８の手立て」 ○授業連動型家庭学習 ○ＩＣＴ活用(形成的評価)	○「青葉っ子のくらし」 ○「心配なことアンケート」 ○「生徒指導三つの機能」	○「ばりきタイム」 ○保健指導と食育 ○安全指導・防災訓練	◇自身の SDG s 達成への取組み ○学習のポートフォリオ ○生活のポートフォリオ
P 指導計画	○学力向上推進プラン ○情報教育全体計画 ○読書指導全体計画	○生徒指導全体計画 ○特支・特活全体計画 ○人権同和教育全体計画	○衛生・危機管理マニュアル ○体力向上推進プラン ○環境衛生・緑化計画	○キャリアプラン(短・長期) ・地域や生活に関わること ・できるようになりたいこと

学習指導要領に基づく指導計画　≪県・地区・市の方針を踏まえた指導方針≫

チーム青葉

子供の育ちを支える力

【教師の資質・指導力】⬅「開かれた教育課程」➡［【家庭の教育力】＝守り育てる青葉サポーターズ＝【地域の教育力】］

○青葉コンプライアンス（服務・規律） ○個別最適な学び（自己研鑽・共同研究）	○基本的生活習慣の確立（衣・食・住） ○PTA 活動との連携・連動	○伝承活動（学校応援団・「青葉の笛」） ○地域との連携（公民館・子ども会）